

# 第3学年 学級経営案

担任 山前 徳幸

## <学校教育目標>

内外海に誇りを持ち、未来へ大きな志を持つ子

### 子ども・学級の様子

- ・素直で、明るく、活動的である。
- ・積極的に自分の考えを、発表できる子が多い。
- ・よくないと所をお互い、指摘し、理解しあえる。
- ・当番や係の仕事を果たそうと努力できる。
- ・マナーやルールを守れないことがある。
- ・自己中心的な言動が見られ、トラブルになることがある。

## <学級目標>

元気いっぱい、笑顔いっぱい、  
くじけず、あきらめず、  
みんなで助け合う

### 保護者の願い

- ・大きな声であいさつやお礼が言える子
- ・他人の気持ちがわかる思いやりのある子
- ・自分の考えや気持ちを発言できる子
- ・よく考えて行動できる子
- ・苦手なことに前向きに粘り強く取り組む子
- ・いじめのない明るく活力のある学級

## <担任の願い>

- ・しっかりと相手の目を見て、あいさつや話ができる子
- ・楽しいだけでなく、難しいこと、苦手なことにもチャレンジし、自分を伸ばせる子
- ・仲間と協力して仕事ができる、喜びを感じる子
- ・マナーやルールを守り、けじめのつけられる子

## 仲間とつながり合う

- 行事などを通して、お互いを思い合い、協力し合う言動ができる子の育成
  - ・帰りの会で、友だちのがんばりやよい行動を紹介する。
- 言いたいことが伝え合える学級集団の育成
  - ・みんなで課題を解決しようとする話し合う授業・学級づくり
- 当番活動・係活動の充実
  - ・自ら進んでみんなのために働く楽しさややりがいを感じさせ、自己有用感や責任感を育てる。
- 合奏や群読など、気持ちを一つにして取り組む活動を通して集団の一員としての役割に気づかせる。



## 志を持って主体的に学び合う

- 聴く力をつける。
  - ・相手を見て、最後まで『聴く』ことを習慣づける。
- 的確に話す・書く力をつける。
  - ・話型を使って最後まで話すことを習慣づける。
  - ・テーマや字数に添った文を書く練習をする。
- 基礎・基本を見に付ける。
  - ・文字を丁寧に書くことを習慣づけ、単元ごとの漢字小テスト90%習得を目指す。
  - ・四則計算、理科社会の基礎知識を定着させる。
- 達成感を味わう。
  - ・絵本丸ごと1冊暗唱（夏休み）
- 内外海のすばらしさ再発見（ふるさと学習）
  - ・内外海自然环境・伝統行事・海の恵みなどについて学習する。
- 読書推進
  - ・年間100冊全員達成（必読書20冊を含む）

## たくましい心と体をつくる

- つらいことから逃げない、あきらめない心を育てる。
  - ・持久跳び8分間、チャレンジスイミング、駅伝大会などへの取り組みを通して、目標を持ち、あきらめず最後まで努力を続けることのできる強い心を育てる。
- 朝マラソンや木登りに挑戦する。
  - ・朝マラソン4周や木登り名人の目標を持って継続して取り組む力を育てる。
- マナーやルールを守る。
  - ・思いやりの心を持ち、楽な方に流されない自分に厳しい態度を積極的にほめる。
- 無駄口をせず、そうじに集中、心を磨く。
  - ・全員1回以上そうじ名人に選ばれることを目標に取り組む。

## 地域・家庭との連携・・・学級通信、連絡帳、電話連絡などを通して

- ・総合的な学習の時間を中心に、家庭や地域の方々との交流を図りながら内外海について調べる。
- ・家庭学習、学習用具の準備・点検などが自分からできるように支援していく。